

事業番号	15 09 03	事業改善シート (30年度実施事業分)	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	教職員の福利厚生支援事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課	
		実施期間	S25 ~	E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	4-2 ライフステージに応じた健康づくりの支援					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○教職員の精神系疾患による長期療養休暇・休職者数は、平成28年度は155人と、平成26年度以前の水準になっている。 ○教職員住宅保有状況(平成29年5月1日現在)・・・321棟、1,527戸(入居率67.1%)					30年度予算額	217,092 千円						
						職員数	2.00 人						
目指す姿	○教職員が意欲を持って教育活動に専念するため、健康管理、健康づくりを支援する。特にメンタルヘルス不調の未然防止と休業後の円滑な職場復帰を図る。 ○教職員の生活安定のため、教職員住宅を配置しているが、ファシリティマネジメントの観点から、より効果的な管理に努めその充実を図る。 (主な実施内容：ライフステージ別メンタルヘルス研修会、管理監督者メンタルヘルス研修会、教職員住宅の修繕等工事 など)												
事業コスト	区分(単位:千円)	28年度	29年度	30要求	30予算案	指標及びその達成状況							
	予算額	前年度繰越					No	成果指標	28年度末	29年度末(見込)	30年度		
		当初予算	222,944	216,076	219,935	217,092					目標値	成果	達成状況
		補正予算											
		合計(A)	222,944	216,076	219,935	217,092							
	Aの財源	一般財源	5,587	9,328	18,817	15,974	①	ライフステージ別メンタルヘルス研修会参加者のアンケート満足度	95.20%	95.50%	H29実績を上回る		
		県債					②	管理監督者メンタルヘルス研修会参加者のアンケート満足度	98.60%	98.70%	H29実績を上回る		
		国庫支出金					③	教職員住宅入居率	69.10%	67.10%	H29実績を上回る		
		その他	217,357	206,748	201,118	201,118							
	決算額(B)	212,086											
概算人件費	職員数(人)	2.00	2.00	2.00	2.00								
	概算人件費(C)	15,828	15,828	15,828	15,828								
	概算事業費(B(A)+C)	227,914	231,904	235,763	232,920								
成果指標設定理由	①②教職員メンタルヘルスを推進するためには、それに対する関心・理解が重要であることから、アンケートで「研修会が有意義で参考になった」という参加者の割合を目標値として設定。 ③人事異動による入居必要者数の変動により影響を受けるが、有効活用の状況を入居率により設定。												

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		
予算要求からの主な変更点	(教職員住宅維持管理修繕費)過去の執行状況を考慮し、住宅維持管理委託経費を減額	

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	30年度 実施内容	職員数(人)	29年度(当初)	30年度	
					(要求)	(予算案)
1	教職員復職訓練・健康審査・研修事業費	・精神神経系疾患休職者等の円滑な職場復帰を支援 ・メンタルヘルス研修会、管理監督者メンタルヘルス相談事業の充実	1.00	1,714	1,737	1,737
2	教職員住宅維持管理修繕費	・「職員宿舎管理戸数適正化実行計画」に則り、活用中の宿舎の的確な修繕や維持管理を行い、長期的に活用する宿舎の長寿命化を図る	1.00	214,362	218,198	215,355
合計			2.00	216,076	219,935	217,092